

長崎ビッグデータ利活用セミナー

観光客誘客戦略の立案や受入基盤整備等の観光振興施策を推進する上で、様々なデータ分析等をベースとした的確なマーケティング対策が求められており、日本版DMOの推進を図る上でも必須の取組とされております。

本セミナーでは、長崎県が長崎大学と共同で取り組んでいるビッグデータを活用した観光客周遊分析システムの内容をご説明するとともに、観光分野でのビッグデータの活用について情報・システム研究機構の小出哲彰先生とNTT西日本の明石信宏氏にご講演いただきます。

日時：平成30年3月8日(木) 13:30～15:30

場所：長崎大学 ICT基盤センター セミナールーム
(長崎市文教町1-14)

参加費無料

定員：80名

<セミナー概要>

【取組説明】 説明者：長崎大学 ICT基盤センター 一藤 裕 氏
「長崎大学の観光活性化支援システム（仮）について」

【講演1】 講師：情報・システム研究機構 特任研究員 小出 哲彰 氏
「観光政策のためのソーシャル・ビッグデータ利活用のポイント」

【講演2】 講師：NTT西日本 明石 信宏 氏
「訪日外国人観光客の行動データから見えてくる地域課題」

<対象> 観光関係者、国・自治体職員、大学教職員・研究者、学生

～講師プロフィール～

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構
特任研究員

小出 哲彰 氏

【略歴】

2011年に関西学院大学理工学部を卒業、2013年に大阪大学大学院情報科学研究科情報数理学専攻を修了、2013年から2014年にかけて、日本学術振興会の特別研究員DC1。2014年に株式会社與商會を創業。教育事業におけるデータサイエンス、人工知能の活用など研究開発を行う。2015年より国立情報学研究所においてソーシャル・ビッグデータの利活用基盤の研究開発、2017年よりデータサイエンス共同利用基盤施設の社会データ構造化センターにおいて研究開発に取り組む。



NTT 西日本

明石 信宏 氏

【略歴】

1991年に九州大学大学院総合理工学研究科を修了。
1991年4月日本電信電話株式会社入社。
以来、企業内大規模電話交換システムの設計・工事・保守、福岡都市圏F T T H構築シミュレーション、北九州学術研究都市情報通信インフラ構築、光波長多重ネットワークによる映像映像コミュニケーション実験、北九州スマートコミュニティ創造事業スマートメーターネットワーク評価事業等法人系事業を手掛ける。
2015年より長崎支店にて、長崎大学ー長崎市ーNTT西日本の三者による包括連携協定を締結し、Wi-Fi整備、デジタルサイネージ、ビッグデータ活用他の観光活性化の取り組みや介護福祉分野の実証事業等にトライしている。



主催：長崎県、長崎大学地方創生推進本部、長崎大学ICT基盤センター

長崎ビッグデータ利活用セミナー 申込書

申込み締切：平成30年3月6日（火）

○申込み団体・会社名

貴団体（社）名	
連絡先（電話）	

○参加者氏名

所属・役職	氏名



セミナーの日時・場所

【日時】平成30年3月8日(木)
13:30～15:30

【場所】長崎大学 ICT基盤センター
1階 セミナールーム
(長崎市文教町1-14)

長崎大学
文教キャンパス 正門

【問い合わせ先】

長崎県観光振興課企画マーケティング班 担当：菅
電話番号：095-895-2647 メール：kankou-toukei@pref.nagasaki.lg.jp